

KITAMURA
INDUSTRY CO.,LTD.

Company Profile



株式会社 **キタムラ産業**
KITAMURA INDUSTRY CO., LTD.

www.kitamuraindustry.co.jp



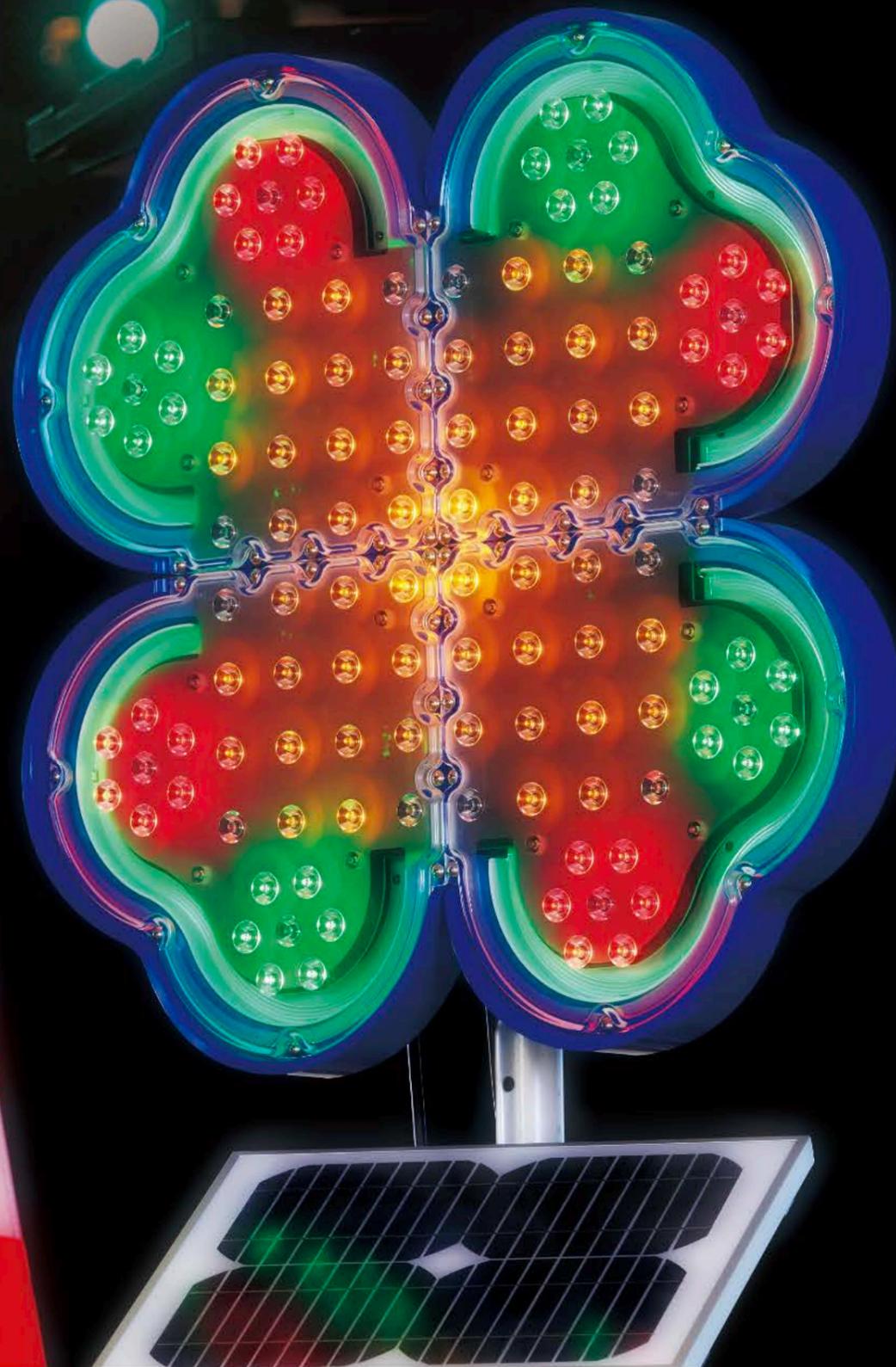
ISO 9001:2015
ISO14001:2015



認証取得
(本社)

光りですべての現場から 事故を無くそう!

弊社の扱う製品が、尊い人命を数多く救うことを意識し、
安心と安全を世の中に提供します。
また、地球環境の維持と改善にも努め、
真の意味で住みやすい社会づくりを目指していきます。



弊社は、特殊照明器具など電気機器のメーカーとして1972年に創業いたしました。その後は、街づくりや暮らしづくりの基盤である現場の安全を守るため、LEDやソーラー(太陽光発電)などを活用した多種多様な製品の開発製造に努めております。そして、現在は独自の開発力をもとにメーカーとしての機能を高め、製造本部・営業本部・管理本部を柱として事業を展開し、「光りですべての現場から事故を無くそう!」をモットーとして、高品質で環境性に優れた製品のご提供と、企業活動を通じた社会貢献に邁進しております。

代表取締役社長 北村 仁志

私たちキタムラ産業は、よりいっそうお客様に満足していただけるよう、ISO9001・ISO14001を認証取得いたしました。いかなるときでもお客様の満足を優先し、「環境」「安心」「安全」を提供していきます。

行動方針 について

1. ものには触れよ

物はすべて、誰かが考え作り出したものであり、その誰かができることを自分たちでできないことはないはず。ただ、関心を持たなければ、何事でも取り組みが中途半端になります。無理だと思うのは、関心を持たないからです。だから、すべてのものに関心を持つことが大事であるという考えです。

2. 人には接せよ

100人いたら100の考え方があって当たり前であり、同時に100人いたら100の知識があるはず。小さい輪にとらわれず、縁を大切に、人に接して考え方や知識を吸収すれば自分のスキルが自然と磨かれるということです。誰も人は万人ではありません。自分の足りない部分を補ってくれるプレーンを持って、万人に近づきます。

製造本部



製品の向上と環境対応を第一に

クライアント満足度を高めるのはもちろん、環境に対しての取り組みも弊社は力を注いでいます。国内と海外の生産拠点で、徹底した品質管理を行っており、地球環境にやさしい製品づくりを心がけています。

●品質保証機能を拡充

2000年に業界で初めてISO9001の認証を取得。かねてより品質管理の強化に努めてきました。加えて厳しい環境でも安心してお使いいただけるよう、品質保証機能の充実にに向けた体制づくりを進めています。

●環境対応を徹底

資源の有効活用、省エネ性やリサイクル性に優れた製品の開発など、製造工程における環境負荷低減…。一貫した環境対応により、2009年にはISO14001の認証を取得しました。

安心と安全をご提案します

クライアント第一を掲げ、どんな些細な言葉も逃さず製品向上へとつなげていきます。すべては、安心・安全のことを考えてのこと。その小さな積み重ねが大きな社会貢献へとつながります。

●全国に拠点

日本各所に営業拠点を設け、クライアントからの要望にすべてお応えできるようにしています。また、新しい出会いを求め展示会などにも積極的に参加しています。

●コラボレーション

さまざまな出会いから、コラボレーションにより弊社製品の新しい用途や可能性も生まれています。

各分野のフィールドで 光り輝く

営業本部



入社後は研修期間を設けており、業界や当社の取り扱い様々な製品についての勉強や電話応対などを学ぶ事ができます。研修の後は先輩や上司と同行し、お客様との接し方などを間近で学べますので、安心して仕事に取り組みます。先輩や他部署の方も優しく、わからないことが聞きやすい環境で、しっかりと教えてくれるアットホームなところもいいですね。不安や悩みがあっても、先輩に相談すれば上手に解消してくれます。また若いメンバーも活躍しており、何でも相談し合える風通しの良さもあり、これから入社する方もすぐに馴染んでいただけたと思います。

関西営業所 主任
テクニカルアドバイザー
山本 大樹

社員一人ひとりの意識が重要

社員一人ひとりがスキルアップをめざし、就労意識や思考力の向上を図っています。明日を担う社員が目的意識をもって働ける環境を意識して、タテのつながりとヨコのつながりの風通しのよい環境です。

●教育制度

製品や会社の事業により興味を持ってもらうよう、「社長賞」や「本部長賞」などの表彰制度の他、業務改善などのアイデアも募集するなどしています。

●社員サポートと福利厚生

社員の自立サポートを重視し、職場環境が充実することで、業務の向上を図っています。また、福利厚生の内容も他社に比べて手厚い内容になっています。



管理本部

学校を卒業して初めて社会人への一歩を踏み出す方は、誰でも最初は緊張したり、どうして良いかわからない状況になると思います。実際、私も入社時は毎日が緊張の連続でした。でも当社は若い先輩が多く「同じような事で悩んだ経験があるよ」という事で様々なアドバイスを頂き、徐々に馴染む事ができました。新入社員歓迎会や、2年に1度の全社員での社員研修旅行など、親睦を深めるイベントも多くあり、周りの人とも直ぐに溶け込めると思います。仕事が忙しい時もありますが、そんな時も先輩や上司の方が積極的にフォローしてくれる思いやりのある職場です!

総務課 **橋元 沙也加**



モノづくりに興味があり、また前向き、やる気のある人材に入社してもらいたいですね。何事にも一生懸命取り組み、何をすべきか自ら考え行動を起こせる人をお待ちしております。とてもあたたかい職場で先輩や上司がしっかりサポートしてくれますし大丈夫ですよ! 資格取得支援制度などもあり、私自身はこの制度を活用して「第二種電気工事士」「半田付け検定1級」「衛生管理者」などを取得しました! さあ、あなたも自分自身と会社と一緒に成長させていきませんか?

製造課 製造係 主任
第二種電気工事士
阪口 貴之

Development 開発

開発に対する想いについて

LED道路保安用品の先駆けとして、人々の安全・安心を守るべく開発チーム全員で商品開発に取り組んでいます。社会のニーズ、お客様のニーズをいち早く製品にして世に送り出すことをモットーとしています。

3Dプリンターを導入するに至った経緯

プラスチック成型品は金型というもので作ります。この金型は数百万円します。金型を作って、そしてプラスチック部品を成型してから設計不具合があると金型修正になります。修正できない場合は作り直しになります。その為、設計図面を元に部材を金型製作しないで作って確認しておきたいのです。プラスチックの塊から削り出す方法で作ると1部品10万円かかります(専門の業者に頼みます)。数点の部品を作ると何十万円となってしまいます。そして工機(時間)が結構かかります。この改善として3Dプリンターを導入しました。



3Dプリンター

ワークフロー 3Dプリンターを用いた製品企画からの開発・製品化されるまで



開発課は製品知識が最も深い部署!

私は、主にLED応用製品のソフトウェア設計に携わっています。通常、新製品開発はチームで行います。私が担当している部門は、製品の頭脳でもあるマイコンを動かす為のプログラミングを行い、製品を正しく動作させることが仕事になります。開発課は製品に関する知識が最も深い部署なので、製品製作から顧客サポート、メンテナンスなど全てを行います。現在、開発課では若手の設計者を募集しています。ものづくりに興味のある方、業界未経験でも優しい先輩や上司がしっかりサポートしてくれますし、何より私自身まだまだ勉強中の身です。一緒にものづくりを学び、楽しみながら成長していきましょう。

開発課 古川 直希



Company Profile 会社概要

会社名	株式会社キタムラ産業
所在地	〒578-0901 大阪府東大阪市加納4丁目16-37
電話番号	072-966-2344
FAX番号	072-966-7877
創業	1972年10月21日(個人創業)
設立	1975年2月4日
役員	代表取締役社長 北村 仁志 専務取締役 上平 淳二 常務取締役 北村 暁子 監査役 北村 順子 監査役(非常勤) 西村 剛廣

資本金	授権資本金額 4,000万(8万株) 払込済資本金額 2,056万(41,120株)
事業内容	1. LED看板・LED表示器の開発・製造 2. LED警告灯・注意灯等・LED応用機器商品開発・製造 3. ソーラーLED看板・ソーラーLED応用機器商品開発・製造 4. バルーン投光器・投光器・ハンドランプ等・特殊照明機器開発・製造 5. 道路保安用品製作・販売 6. オートパーツ販売・制御盤設計・製作 7. 家庭用電化商品・電設資材全般卸 8. プラスチック板及び鉄板特殊印刷加工 9. 海外輸出入業務 10. 上記に付帯する一切の事業
取引銀行	・みずほ銀行 東大阪支店 ・三菱東京UFJ銀行 枚岡支店 ・三井住友銀行 徳庵支店 ・南都銀行 吉田支店

営業所



本社・関西営業所
〒578-0901
東大阪市加納4丁目16-37
TEL:072-966-2344(代)
FAX:072-966-7877



関東営業所
〒332-0002
川口市弥平4丁目4-7
TEL:048-222-0720(代)
FAX:048-222-6972



中部営業所
〒459-8011
名古屋市緑区定納山1丁目303
TEL:052-625-1300(代)
FAX:052-625-0760



東北営業所
〒983-0013
仙台市宮城野区中野字神明144番地
TEL:022-253-6337(代)
FAX:022-253-6788



九州営業所
〒813-0062
福岡市東区松島5丁目4-25
TEL:092-612-3388(代)
FAX:092-612-3308



北海道営業所
〒007-0805
札幌市東区東苗穂5条1丁目3-1
TEL:011-789-7655(代)
FAX:011-789-7762



西関東営業所
〒243-0422
海老名市中新田2丁目17-43
TEL:046-204-4678(代)
FAX:046-204-5548



中四国営業所
〒729-0114
福山市柳津町4丁目6-31
TEL:084-930-6700(代)
FAX:084-930-6711

沿革

- 1972年10月 回転灯・電線プラグ加工の販売を東大阪石切に於いて創業
- 1975年 2月 キタムラ産業を継承し、資本金300万円を以て株式会社キタムラ産業を設立
- 1977年 4月 本社営業所を東大阪加納に新設(500㎡)移転
- 1978年10月 資本金600万円に倍額増資
- 1979年 3月 確固(ソウル・大田・釜山)にて電球各種製作開始
- 1980年10月 資本金1,000万円に増資
- 1983年10月 東大阪加納に工場用地買収
- 1986年 4月 東京支店開設、同月より営業開始
- 1989年 1月 本社に日立コンピューターHITACL-70/8ESシステム導入
- 1989年 7月 名古屋支店開設、同月より営業開始
- 1990年 8月 中国上海、合作工場にてOEM生産開始
- 1991年 6月 仙台営業所開設、同月より営業開始
- 1992年12月 新社屋開設、本社移転(延べ2,000㎡)
- 1994年 3月 東大阪市優良企業表彰・受賞
- 1995年 5月 弊社社長北村充彦が大阪府知事より産業功労賞を受賞
- 1995年11月 AUTOCADシステム導入
- 1996年 2月 本社隣接地、東大阪市に入札にて購入(4,76㎡)
- 1996年12月 本社北棟増築工事竣工(本社ビル延べ3,200㎡)
- 1997年 6月 資本金を1,056万増資
- 1998年 4月 福岡営業所開設、同月より営業開始
- 2000年 6月 キタムラ産業オリジナルホームページ開設 <https://www.kitamuraindustry.co.jp/>
- 2000年 8月 業界初となる、品質管理システムの国際規格ISO9001の認証を取得
- 2001年 2月 東京支店を新しく購入(敷地面積1200㎡)同月より移転営業開始
- 2001年 8月 社員の親睦を目的に野球部を創設
- 2001年 9月 OASシステムをオフコンからパソコンに移行、同時に社内イントラネットを構築
- 2003年 2月 IS振動試験機UBC-4VF(伊藤精機製)、振動測定器(昭和測器製)を購入
- 2003年 7月 国土交通大臣表彰を受賞
- 2003年 8月 国際規格 ISO9001:2000へ移行
- 2004年 6月 製造本部に荷物用エレベータ設置(250kg造)
- 2004年 9月 全拠点間のネットワークを光ファイバー化し、社内通話を内線電話としたキタムラ産業野球部が創立以来はじめての優勝を飾る
- 2004年11月 東大阪税務署より優良法人として表彰される
- 2005年 9月 札幌営業所開設(敷地面積1,000㎡)同月より営業開始
- 2006年11月 代表取締役社長に北村仁志が就任及び代表取締役会長に北村充彦(創業者)が就任
- 2008年 6月 製造本部の生産管理システム及び3D CADの導入
- 2008年 9月 環境試験機(恒温槽)購入、エスベック社製(性能△40℃~150℃)
- 2009年 3月 環境マネジメントシステムの国際規格ISO14001:2004の認証を取得
- 2009年 5月 国際規格ISO9001:2008へ移行
- 2009年12月 組織の統一化、業務の拡張を目標として、各拠点を営業所に統一
- 2011年11月 取締役管理本部長に北村暁子が就任
- 2012年 9月 東北営業所を仙台市若林区へ移転、同月より営業開始
- 2016年11月 専務取締役に上平淳二が就任及び常務取締役に北村暁子が就任
- 2017年 7月 西関東営業所開設、同月より営業開始
- 2018年 1月 国際規格ISO9001:2015/14001:2015へ移行
- 2018年 2月 中部営業所を名古屋市緑区へ移転、同月より営業開始
- 2018年 7月 基幹業務システムを変更
- 2018年 8月 中四国営業所開設、同月より営業開始
- 2018年12月 3Dプリンターの導入
- 2019年 8月 東北営業所仙台市宮城野区へ移転、同月より営業開始

Development 開発

開発に対する想いについて

LED道路保安用品の先駆けとして、人々の安全・安心を守るべく開発チーム全員で商品開発に取り組んでいます。社会のニーズ、お客様のニーズをいち早く製品にして世に送り出すことをモットーとしています。

3Dプリンターを導入するに至った経緯

プラスチック成型品は金型というもので作ります。この金型は数百万円します。金型を作って、そしてプラスチック部品を成型してから設計不具合があると金型修正になります。修正できない場合は作り直しになります。その為、設計図面を元に部材を金型製作しないで作って確認しておきたいのです。プラスチックの塊から削り出す方法で作ると1部品10万円かかります(専門の業者に頼みます)。数点の部品を作ると何十万円となってしまいます。そして工機(時間)が結構かかります。この改善として3Dプリンターを導入しました。



ワークフロー 3Dプリンターを用いた製品企画からの開発・製品化されるまで



開発課は製品知識が最も深い部署!

私は、主にLED応用製品のソフトウェア設計に携わっています。通常、新製品開発はチームで行います。私が担当している部門は、製品の頭脳でもあるマイコンを動かす為のプログラミングを行い、製品を正しく動作させることが仕事になります。開発課は製品に関する知識が最も深い部署なので、製品製作から顧客サポート、メンテナンスなど全てを行います。現在、開発課では若手の設計者を募集しています。ものづくりに興味のある方、業界未経験でも優しい先輩や上司がしっかりサポートしてくれますし、何より私自身まだまだ勉強中の身です。一緒にものづくりを学び、楽しみながら成長していきましょう。

開発課 古川 直希



Products 製品 環境 安心 安全

品質と環境配慮の兼ね備え

製品向上へのこだわりがキタムラの原点

弊社は、幅広いクライアントのニーズを最優先に吸収し、自社製品の向上へとつなげています。それが、信頼へと結びつき、高品質かつ付加価値の高い製品を生み出していきける要因です。また、OEMにも柔軟に対応し、クライアント第一を考えています。

